

みずほの教育

MIZUHO BOARD OF EDUCATION



平成28年(2016)6/1
第22号(年3回発行)
編集・発行: 瑞穂町教育委員会
〒190-1221 瑞穂町大字箱根ヶ崎2475
TEL 042-557-6682 FAX 042-557-2693
http://www.town.mizuho.tokyo.jp/kyouiku/



人と人が かかわり合って 文化・教養をはぐくむまち みずほ

子どもたちの情報モラルを育成する 「ストップ22」キャンペーン

瑞穂町の児童・生徒の携帯電話やスマートフォンの1日の使用時間が全国の1日の使用時間と比較すると非常に長い現状にあります。一方、家庭で学習する時間が非常に短い傾向にあります。また、携帯電話やスマートフォン等のSNS利用から、いじめやトラブルに巻き込まれるケースも発生しています。

<データ> (平成27年度全国学力学習状況調査質問紙調査の結果)

| 質問事項 | 選択肢 | 瑞穂町 | 全国 | 瑞穂町 | 全国 |
|---|---------------------|--------|--------|--------|--------|
| | | 小学校6年生 | 小学校6年生 | 中学校3年生 | 中学校3年生 |
| 普段、1日当たりどのくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか | 4時間以上、 3時間～4時間未満 | 10.1% | 5.7% | 30.4% | 18.2% |
| 学校の授業以外に普段、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか | 1時間より少ない、 全くしない | 31.2% | 12.7% | 20.8% | 13.9% |
| 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間勉強しますか | 1時間より少ない、 全くしない | 69.1% | 42.8% | 49.8% | 31.2% |

教育委員会では、対応策として

「みずほストップ22・SNS東京ルール」を策定しました。

- ① 一日の利用時間と終了時刻を決めて使おう!!
(ストップ22:午後10時以降は使用しない)
- ② 自宅でスマートフォンを使わない日をつくろう!!
- ③ 必ずフィルタリングを付けて利用しよう!!
- ④ 自分や他者の個人情報を載せないようにしましょう!!
- ⑤ 送信前には、相手の気持ちを考えて読み返そう!!

各学校でも、児童・生徒の実態等を踏まえ、SNS学校ルールをつくっています。ぜひ、ご家族で話し合っ「SNS家庭ルール」をつくりましょう!!



我が家の「SNS家庭ルール」

※家庭ルールを書き込んでください!

みずほっ子目標

- み みずから学び 考えるひと
- ず すすんで社会とかかわる 心豊かなひと
- ほ ほがらか 明るく 元気なひと

児童・生徒数 (平成28年5月1日現在)

単位: 人

| 一小 | 二小 | 三小 | 四小 | 五小 | 小学校計 | 瑞中 | 二中 | 中学校計 | 小・中学校合計 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-----|-----|------|---------|
| 394 | 264 | 358 | 473 | 188 | 1,677 | 485 | 444 | 929 | 2,606 |

小・中学校の紹介

瑞穂第一小学校



校長 小林 源久



副校長 藤森 慎一

教育目標

- 気づき考え、工夫する子
- なかよく力を合わせやりぬく子
- あかるく じょうぶな子

平成28年3月31日で定年退職をしましたが、再任用として再び瑞穂一小で勤務できることになりました。これで瑞穂一小には6年勤務します。この1年間は今まで以上に児童一人ひとりに目を向けて、全校児童が楽しく充実した学校生活を送れるように教職員とスクラムを組んで全力で教育活動を実践していきます。特に、今年度も、昨年度と同様に算数の学力向上に力を入れていきます。保護者の皆様におかれましては、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

瑞穂第二小学校



校長 地引 平



副校長 篠山 耕一

教育目標

- 進んで学ぶ子
- 思いやりのある子
- 健康で明るい子

全校児童264名10学級でスタートしました。「子供たちの未来の夢をかなえるために」を教育理念に、児童が生きていくために必要な、考える、伝える、思いやる、鍛える力を育ててまいります。本校は、創立137年になる伝統ある学校です。本校を支えてこられた地域の皆様の願いや思いを受け止め、よき伝統を大切にまいります。全ての子どもたちが生き生きと学び、一人ひとりの限りない可能性を伸ばす教育を、全教職員が全力で実践します。

瑞穂第三小学校



校長 武藤 和裕



副校長 佐藤 千晴

教育目標

- よく考える子ども
- 進んでやる子ども
- 健康な子ども

全校児童358名とともに、平成28年度が始まりました。日頃から本校への温かいご支援に感謝申し上げます。今年度も「学び続ける人」の礎づくりに、全教職員で力を尽くします。子どもたちが伸び伸びと楽しく、仲良く学校生活を送れるように、力を合わせて参ります。学びに関しては、年明け2月に研究発表を行います。子どもたちが自分の考えを表現し、学び合いの中でさらに高まるように、地道に頑張ります。どうぞよろしく願いいたします。

瑞穂第四小学校



校長 石坂 隆文



副校長 関根 孝之

教育目標

- しっかり考える子
- 仲よくする子
- すすんで取り組む子

本校は、全校児童473名でのスタートです。今年度も「笑顔で、生き生きと過ごすことができる安心・安全な学校」を目指す学校像とし、教育目標の「しっかり考える子」の育成に重点をおきます。今年度は、算数科の指導を通して「進んで考え、表現できる児童の育成」をテーマに校内研究を進め、児童の学力向上を図っていきます。教職員一同、情熱をもって全力で取り組んで参ります。保護者・地域の皆様のご支援とご協力をよろしく願いいたします。

瑞穂第五小学校



校長 日野 元信



副校長 高橋 一広

教育目標

- 自ら学ぶ子 (知・体)
- 思いやりのある子 (徳)
- 最後までやりぬく子 (知・徳・体)

全校児童188名、7学級でスタートしました。「元気いっぱいみんなの学校」をキャッチフレーズに、迅速・的確・誠実をモットーに学校経営を行います。また、学力向上はもとより、都内で一番広い芝生の校庭を利用した体力づくり。地域の伝統や文化及び六道山などの自然環境を活かした教育活動を推進します。そして、知・徳・体のバランスのとれた子供たちを育みます。保護者・地域の皆様のご支援・ご協力よろしくお願いたします。

● 各校の所在地 ●

| 学校名 | 住所・電話番号 |
|---------|----------------------------|
| 瑞穂第一小学校 | 瑞穂町大字箱根ヶ崎2287 ☎557-0045 |
| 瑞穂第二小学校 | 瑞穂町大字長岡長谷部250 ☎557-0646 |
| 瑞穂第三小学校 | 瑞穂町大字二本木670 ☎557-0266 |
| 瑞穂第四小学校 | 瑞穂町箱根ヶ崎西松原2-1 ☎557-4143 |
| 瑞穂第五小学校 | 瑞穂町大字殿ヶ谷1160 ☎556-1377 |
| 瑞穂中学校 | 瑞穂町大字石畑1961-1 ☎557-0070 |
| 瑞穂第二中学校 | 瑞穂町大字箱根ヶ崎1172 ☎557-5501 |

瑞穂中学校



校長 池谷 芳彦



副校長 中西 規人

教育目標

- 「心身ともに健やかな中学生」
一人間性豊かな社会の形成者育成を目指して—
- 心温かく、思いやりのある生徒
 - 自ら考え、正しく判断できる生徒
 - ◎自ら進んで、学習に取り組む生徒

経営方針の中心に「文武両道」をすえ、「わかる喜び・できる実感・学ぶ楽しさ」をモットーに学力向上を図ります。本校の教育目標である「心身ともに健やかな中学生」を目指しながら、自ら進んで学習に取り組む生徒を育成します。そのために、教職員一人ひとりがその職責を自覚し、全教職員で協力し合う「チーム瑞中」として切磋琢磨していきます。地域の皆様や保護者の皆様のご支援とご協力をよろしくお願いたします。

瑞穂第二中学校



校長 渡辺 政彦



副校長 鳥居 利至

教育目標

- よりよい生き方を求め、自立と社会性の育成を目指す
- 自ら考え判断し 学び合う中学生 (知)
 - 自他を大切に 心豊かな中学生 (徳)
 - 何事にも挑戦し 努力する中学生 (体)

子どもたちが身に付けるべき力は「確かな学力、豊かな心、健やかな身体」のバランスのとれた「生きる力」である。本校では「一人一人が大切にされ、安心して学び合える学校」をスローガンとして子どもたちに主体的に社会を生き抜く力の育成を図ります。そのためにも、教職員全員がその職責を自覚するとともに自らも研鑽し、一致団結して諸課題に対応して参りますので、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いたします。

平成28年度の主な学校教育の施策について

町では、児童・生徒の学力や体力の向上と豊かな心を育むため、様々な施策に学校とともに取り組んでいます。本年度も第1次瑞穂町教育基本計画後期計画（学校教育）に基づき、教育施策を推進していきます。

○瑞穂町フューチャースクール（中学校土曜等学習教室）

自ら学ぶ意欲を高める

町内にある学習塾2社と連携、協力し、希望する中学生を対象に、瑞中、二中を会場にして6月から開講します。また、新たに全小学校で6年生を対象に開講します。子どもたちの学ぶ意欲と学力を高めるとともに自信と向上心をもたせる取組です。



○瑞穂町ステップアップ教室（放課後等補習教室）

「分からない」を分かる喜びにする

平成26年度から小学校全校で補習の取組を行っています。教員や補習指導員が一人ひとり丁寧に支援しています。「分からないところが分かってうれしい」といった子どもたちの声が数多く聞かれるとともに、学力の向上につながる取組です。



○みずほ伝統・文化理解鑑賞・体験教室

自国の文化とともに他国の文化を尊重する心を育む

中学校第1学年の生徒を対象に、伝統・文化に親しむ態度と自国の文化を尊重する心を育む取組です。本年度は、「和太鼓」の鑑賞と体験です。



○学力向上・健全育成・いじめ撲滅

子どもたちの生きる力と人権尊重の態度を育む

町教育委員会において、学力向上推進委員会、健全育成推進会議、いじめ問題対策委員会を設置し、教員が知恵を出し合い、オール瑞穂で課題解決にあたります。

○英語検定

英検4級合格を目指し、英語力を向上させる

中学校2年生を対象に英語検定を受検させ、自ら学習する意欲を高めます。また、英語検定用のテキストを配布し、生徒の事前学習を支援します。



○漢字検定

子ども一人ひとりの日頃の取組成果を把握する

小学校第3・5学年を対象に実施します。



○東京ベーシックドリル

小学校・中学校で基礎固めをする

小学校1年生から4年生までの学習内容を繰り返し取り組めるようにした東京都教育委員会作成の「東京ベーシックドリル」の算数・理科・社会を製本し、小学校3年生、4年生、5年生の児童に配布します。



委員の紹介

●青少年委員

任期：4月1日から平成30年3月31日

青少年に遊びの楽しさや創造の喜びを体験する場を提供し、青少年の健全育成に努めています。主な活動事業は、さくらまつりと産業まつりの「子どもの集い」や、子どもリーダー宿泊研修会などのほか、子ども会の支援やこどもフェスティバルでのブース出店などで、青少年団体の育成や青少年指導に対する援助を行っています。



| 担当地区 | 氏名(敬称略) | | |
|------|----------------------|-------|-------|
| 殿ヶ谷 | 江川 智久 ^(※) | 風間 美奈 | |
| 石畑 | 田中 啓夫 | 古川 多加 | |
| 箱根ヶ崎 | 山田 敏行 | 岡部 禎子 | 八木 秀子 |
| 長岡 | 海老原 剛 | 白石 渚 | |
| 元狭山 | 根岸 修 | 細湊 正子 | |
| 武蔵野 | 成澤 藤江 | 前田 哲宏 | |

(※) 任期：5月1日から平成30年3月31日

【問合せ 社会教育課推進係 ☎557-6695】

●スポーツ推進委員

任期：4月1日から平成30年3月31日

スポーツ推進委員は、住民に対して、各種スポーツ教室を実施するとともに、ニュースポーツの周知・普及を図り、町のスポーツ振興のため活動しています。

主な活動事業は、狭山丘陵や残堀川などのウォーキング事業、また産業まつりなどの町の事業で、ニュースポーツの周知・普及活動を行っています。



| 担当地区 | 氏名(敬称略) | | |
|------|---------|-------|-------|
| 殿ヶ谷 | 土橋 賢一 | 原 幸子 | |
| 石畑 | 牧野 寿義 | 高水 昌彦 | |
| 箱根ヶ崎 | 福井いくみ | 関谷 一慶 | 中井 明 |
| 長岡 | 小山 宏 | 坂本 佳子 | 西村 元 |
| 元狭山 | 竹嶋 一茂 | 天野 進 | 大屋 敬則 |
| 武蔵野 | 片倉あけみ | 深堀 豪 | 村田 憲一 |

【問合せ 社会教育課体育係 ☎557-7071】

瑞穂町校内研究推進校、東京都教育委員会各指定校の紹介

瑞穂町校内研究推進校 (全校指定)

<校内研究主題>

- | | |
|--|--|
| 一 小 「思考力・判断力・表現力の育成」 ～児童の考えを引き出す算数的活動の工夫～ | 五 小 「確かな学力をもち、自ら学ぶ子供の育成」 ～算数科の基礎学力を高める指導の工夫～ |
| 二 小 「意欲的に自分の考えを伝えようとする子の育成」 | 瑞 中 「確かな基礎学力の向上を目指して」 |
| 三 小 「自分の考えを表現し、学び合う児童の育成」 | 二 中 「生徒一人一人の生き方を支援する道徳教育」 ～「考えるに足る発問」を重視した道徳～ |
| 四 小 「進んで考え、表現できる子どもの育成」 ～算数科の指導を通して～ | |

※本年度は、三小（2月10日開催）、瑞中（1月19日開催）が研究発表会を開催します。



授業の様子



研究発表の様子

東京都教育委員会各種指定校

- | | | |
|---------------------------|-----------------|----|
| <オリンピック・パラリンピック教育推進校> 全校 | <道徳教育推進拠点校> | 瑞中 |
| <コーディネーショントレーニング地域拠点校> 五小 | <スーパーアクティブスクール> | 二中 |
| <言語能力向上拠点校> 三小 | | |

教育課からのお知らせ

❖ 就学援助費の申請を忘れていませんか？

町では、経済的な理由によりお子さんの就学費用が思うようにならない家庭に対し、学用品費・給食費等の援助を行っています。



援助を受けられる費用は、「学用品費」、「給食費」、「修学旅行費」、「医療費（歯科のみ）」、「宿泊を伴う校外活動費（スキー教室・臨海学校等）」です。

援助を受けられる家庭は、町に在住していて公立の小・中学校へ就学している家庭のうち、学用品費・給食費等の支払が困難と認められた家庭です。就学援助費の認定は、家族構成、年齢、年収等によって判定します。詳しくは、下記にお問合せください。



【問合せ 教育課学務係 ☎557-6683】

❖ 平成28年度の主な学校施設工事予定

平成28年度に行う主な学校施設の工事予定をお知らせします。工事期間中は、何かとご迷惑をお掛けしますが、快適な学習環境の整備のため、ご理解、ご協力をお願いします。

| 学校名 | 工事内容 | 工事期間（予定） |
|----------|---|-------------|
| 一小 | 【プールろ過機取替工事】 プールろ過機の老朽化に伴う、ろ過機の取替工事を行います。 | 平成28年4月～6月 |
| 三小 二中 | 【給水管布設替工事】 受水槽を通さず、児童・生徒が冷たくおいしい水道水を飲める快適な学習環境を整備するため、給水管の布設替工事を行います。 | 平成28年7月～9月 |
| 四小 | 【校庭芝生化工事】 児童の体力の向上やけがの減少、緑化による地表面温度上昇の抑制、また、芝の維持管理を通じた地域コミュニティの活性化を目的に校庭の芝生化を行います。 | 平成28年6月～11月 |

【問合せ 教育課庶務係 ☎557-6682】

瑞穂町総合教育会議

● 瑞穂町の教育に関する大綱を策定しました ●

平成28年3月30日に第2回瑞穂町総合教育会議が開催され、町長と教育委員会の協議により、将来の教育行政の方針である「瑞穂町の教育に関する大綱」が決定しました。

この大綱のもと町長、教育委員会がより連携し、瑞穂町の教育の一層の充実に取り組んでいきます。

◆ 総合教育会議とは

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」が、平成27年4月1日から施行され、すべての地方公共団体で、「総合教育会議」が設置されることとなりました。

総合教育会議は、町長と教育委員会で構成され、教育施策の根本である「教育に関する大綱の策定」、「教育の条件整備など重点的に取り組むべき施策」や「児童・生徒の生命または身体の保護等に関する緊急の場合に取り組むべき措置」について、協議・調整を行うものです。



会議の様子

※町ホームページで会議録等をご覧いただけます。
(URL <http://www.town.mizuho.tokyo.jp/>)

瑞穂町の教育に関する大綱

次代を担う子どもたちが心豊かに育つことは、地域社会の宝となります。学校、家庭、地域が一体となって、青少年を育てる環境づくり、また、だれもが自己目標の実現をはかることのできるよう、生涯を通じ、あらゆる場で学び、支え合うことができる生涯学習の環境づくりにつとめ、一人ひとりが生涯輝くことのできるまちづくりを進めるため、3つの方針を掲げて教育を推進します。

- 互いの人格を尊重し 思いやりと規範意識のあるひと
- 社会の一員として 社会のルールを守り貢献しようとするひと
- 自ら学び考え行動する 個性と創造力豊かなひと

また、教育は、学校、家庭及び地域のそれぞれが対等な関係で自らの役割と責任を分担するとともに、情報を共有し、連携して行わなければならないものであるとの認識に立って、すべての町民が教育に参加することを目指します。

【問合せ 教育課庶務係 ☎557-6682】

図書館 (瑞穂町図書館・元狭山ふるさと思い出館・殿ヶ谷図書室・武蔵野コミュニティセンター図書室・長岡コミュニティセンター図書室)

● **本・雑誌の無料頒布** ●

図書館では、毎年廃棄図書のリサイクルを目的に住民の皆さんに本・雑誌の無料頒布を実施しています。平成28年3月6日には、長岡コミュニティセンター図書室で実施しました。頒布された本や雑誌が新しい持ち主とともに帰路に着き、愛蔵書となることを願っています。



瑞穂町郷土資料館「けやき館」

❖ **特別展「GO! GO! NIAGARA—大瀧詠一の世界—」の開催**

平成27年11月17日から平成28年1月24日にかけて、特別展「GO! GO! NIAGARA—大瀧詠一の世界—」を開催しました。瑞穂町を拠点に活動したアーティスト・故大瀧詠一氏の作品一覧をはじめ、ゆかりの品々であるジュークボックスやギター、譜面、ゴールドディスクといった貴重な資料を展示して、その軌跡を辿りました。また、「写真で見る同時代の瑞穂—1973年—」・「大瀧詠一さんを語る会展示コーナー」の両展示を併催しました。北海道から沖縄まで全国からたくさんの方々にご来館いただき、大変ご好評をいただきました。



特別展「GO! GO! NIAGARA—大瀧詠一の世界—」の様子

❖ **「みずほ 雛の春まつり」**

平成28年2月21日から3月7日まで、耕心館と合同で「みずほ 雛の春まつり」を開催しました。耕心館の企画展「第11回 瑞穂のつるし飾り」では、今年の干支の申と浅間神社参道にある藤の大樹にちなんだ「苦無し去る（九なし猿）の藤」をテーマにしたつるし雛を展示しました。また、けやき館の企画展「けやき館 雛祭り展」では、江戸時代末期に作られた享保雛を始め、御殿雛や団地雛といった今ではなかなか見ることが出来なくなってしまった雛人形などを展示して、雛祭りの歴史や雛人形の種類、瑞穂の雛祭りについて紹介しました。同時に2階展示ギャラリーでは、「姉妹都市モーガンヒルキルト展」を併催しました。期間中、両館とも子どもから大人まで多くの来館者でにぎわいを見せました。



にぎわう「けやき館 雛祭り展」

～ **瑞穂町にある文化財めぐり 第13回** ～

御嶽神社の榎（天然記念物） <所在地 瑞穂町石畑>



御嶽神社参道の中程に、ひときわ存在感を誇示している一本の榎があります。秋には木全体が美しく紅葉し、神社に彩を添えています。

明治12年（1879）頃、石畑の大工・吉岡助右衛門が御嶽神社境内に繁茂していた榎を使い、現在の「石畑の山車」（町指定有形民俗文化財）を建造したといわれています。この榎は、その中で現在まで残された貴重な一本で、樹齢約350年といわれています。

樹幹 目通り4.2m
高さ 17.56m
樹齢 約350年

What's your dream? ～あなたの夢は何ですか？～

町内の小中学生にインタビュー形式で将来の夢を聞くコーナーです。

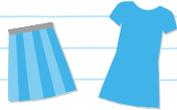


第4回：四小 6年生 やまかわ しほ 山川 史帆さん

※今回は、4月から四小の代表委員会委員長の大役を務めることになった、山川さんにインタビューを行いました。インタビューの中では、山川さんの友だちとの約束を大切にしようとする思いを感じることができました。



▶あなたの夢は何ですか？
洋服のデザイナーです！



▶その夢をもったきっかけはなんですか？

私は洋服が好きで、2年生の時に友だちと一緒に「洋服のデザイナーになる！」という約束をしました。6年生になった今でも、その友だちと時々夢の話をしています。

▶夢が叶い洋服のデザイナーになれたら、どのようなことがしたいですか？

友だちと一緒にお店を出したいです。
お店は、瑞穂町で出せたらいいなあと思っています。

▶夢の実現にむけて、今頑張っていることはありますか？

まずは、高校に入るために毎日勉強を頑張っています。
また、ファッション雑誌などを読んで勉強しています。

教育委員談話

第10回：瑞穂町教育委員会 教育委員長職務代理者 関谷 忠

これからの教育に必要なのは、アクティブ・ラーニングだといわれています。この学習・指導方法は、これまでの受け身の授業から自ら意欲をもって学ぶ姿勢に変え、生涯にわたって学び続ける力を持つというわけです。

私はそこで、新聞をもっと読むことをおすすめします。たしかに、テレビ番組やスポーツの結果はインターネットで簡単に調べることができます。けれど、新聞の投書欄や社説欄を読むと、日々起こる事件・事故に対して、さまざまな意見があることを知ることができます。そして、文の構成を学ぶことができ、数字

の裏に隠された人の感情を読み取ることが学ぶことができます。

町内の各学校の教育目標には、昔から『知育』『徳育』『体育』が掲げられています。最近ではこれに、『コミュニケーション能力の育成』が加わりました。いよいよグローバルな社会の到来です。アクティブ・ラーニングの必要性は、そこから来ているようです。その第一歩こそ、新聞を読むことと私は思います。



【問合せ 教育課 ☎557-6682】

教育委員会定例会・臨時会報告

1月、2月、3月および4月に定例会を1回、2月に臨時会を1回開催しました。

主な議決事項、協議事項、報告事項は、次のとおりです。

<主な議決事項>

- ・瑞穂町立小・中学校の管理職の任命に関する内申について
- ・瑞穂町体育施設条例施行規則
- ・瑞穂町体育施設等予約システムの運用及び利用者登録に関する規則の一部を改正する規則
- ・瑞穂町体育施設の使用及び申請に関する要綱
- ・平成27年度一般会計補正予算（第5号）の原案中教育に関する部分の意見聴取について
- ・平成28年度一般会計予算の原案中教育に関する部分の意見聴取について
- ・平成28年度瑞穂町立学校教育課程編成について
- ・瑞穂町教育委員会教育長に対する事務委任規則等の一部を改正する規則
- ・瑞穂町立学校理科観察実験支援員配置事業実施要綱
- ・教育相談室専任相談員の任命について

- ・瑞穂町青少年委員の委嘱について
- ・瑞穂町スポーツ推進委員の委嘱について
- ・瑞穂町文化財保護審議会委員の委嘱について

<主な協議事項>

- ・瑞穂町教育委員会の教育目標・基本方針及び平成28年度主要施策（案）について

<主な報告事項>

- ・平成28年度教育委員学校訪問の実施について
- ・瑞穂町教育委員会事務局職員の人事異動について
- ・平成27年度瑞穂町教育委員会後援名義の使用許可の報告について

教育委員会の会議は、毎月1回（原則として、第4木曜日）開催し、傍聴することができます（非公開の事項を除きます）。

会議はスカイホール会議室で行われ、日時は広報みずほに掲載されます。また、ホームページから開催内容や過去の会議録を見ることができます。

【問合せ 教育課 ☎557-6682】